

次に向けての約束

Message from ASSC (Adapted Sports Support Center)

挑め！ASSC

『失ったものを数えるな、残ったものを最大限に活かせ！』
パラリンピック創始者 Dr.グッドマンのことばを胸に、
スポーツの力を通じてノーマライゼーション社会をめざす ASSC。
その挑戦は 2005 年にはじまりました。

最初に掲げた目標は、ひとりでも多くの方に
「(誰もが一緒にプレーできる)アダプテッドスポーツ」を知ってもらい、
参加・参画していただくこと。

その想いは、風船バレーやボッチャなど競技の開催、
活躍した選手を称える民間 NPO としては日本初のアワード主催、
2020 年東京パラリンピック開会式の日を
「パラスポーツの日」として制定し、ひとつの区切りを迎えました。

2025 年、パラリンピックを 2 回開催した国としてのレガシーを発信する
絶好の機会である大阪・関西万博が近づいてきます。
その年は ASSC が 20 年目を迎える節目。
SDGs の取組を具現化したインクルーシブな社会づくりで
「アダプテッドスポーツの振興」からつぎの目標に向かいます。

例えば、人がもつ可能性を社会に生かすために
ASSC の原点である高橋明 (ASSC Founder) の知識・経験を発信。
さらにその知識が社会の様々な場面に息づく取り組みもスタートします。

つぎのフェイズへ向かって全力で！
ASSC は、これまでに会ったあなたと、
これから会おうあなたとともに 2025 年に挑みます。

8 月 25 日はパラスポーツの日
特定非営利活動法人アダプテッドスポーツ・サポートセンター (ASSC)